

教 区 報

山 口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報部

No. 221

2021(令和3)年
4月

CONTENTS

- 2020(令和2)年度定期教区会報告
執務方針演説
- 2021(令和3)年度教区一般会計予算
- 別院・教務所におけるコロナ対策
- 宗会議員就任挨拶
- スクール・ナーランダ開催に向けて
- 各種行事報告/案内
- 別院・教区行事予定



第3回山口別院フォトコンテスト 最優秀賞 「慈愛」
応募者 水野敬雄さん

定期教区会開催

去る3月26日(金)に、別院本堂において、定期教区会(八木静也議長)が開催され、提出された財務議決議案・法規議案は、原案通り可決された。議案は次の通り。

財務議決議案

2021(令和3)年度山口教区一般会計予算、特別会計予算(寺院災害見舞金会計、伝道車購入積立金会計、平衡資金会計、子ども・若者ご縁づくり推進費会計、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年法要事務所会計)

2020(令和2)年度山口教区一般会計予算補正、特別会計予算補正(寺院災害見舞金会計、平衡資金会計)

法規議案

山口教区寺院対策委員会設置規則の廃止に関する区令

2020(令和2)年度定期教区会 執務方針演説

教務所長 中村 祐順

本日ここに定期教区会を招集いたしましたところ教区会議員のみならずにおかれましては公私ご多忙の中、ご参集いただきましたこと心より御礼申あげます。また、オンラインでの出席いただいております議員のみならずにおかれましては、機材の接続等ご協力をいただきましたこと併せて御礼申あげます。

昨年から続く新型コロナウイルスの感染拡大により、約45万人の方が感染をされ、内、約8600名の方が命を

落とされ、国内でもワクチン接種が始まったとはいえ、いまだ予断を許さない状況にあります。このようなコロナ禍によって、寺院活動をはじめとする私たちの取り組みにも大きな変化が強いられる一年でもあり、昨年の緊急事態宣言中は、多くの寺院で法要行事の中止や延期を余儀なくされましたが、そのような中にあっても寺院活動の継続の方法を試行錯誤しながら、十分な感染対策を行ったうえで法要や研修等の学びの場を何とか再開することができたという情報を様々などころでお聞きするまでになりました。さらには、教区や組においては会議や研修行事、

また一般寺院での法座や法事の場合オンライン形式での開催が急速に普及しており、このことは、コロナ禍収束後につながる私たちの取り組みへの新しい可能性を見出す契機となったとも言えましょう。当面は厳しい状況が続くことが予測されますが、御同朋の社会をめぐす運動(実践運動)山口教区委員会と連携をとりながら、これまでの教区・組・寺院での取り組みが継続できるための方法を協議し、ご提案をさせていただきます。

さて、宗門においては、来る2023(令和5)年の親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要厳修に向け、「ご縁を慶び、お念仏とともに」のスローガン、法要のロゴが発表され、法要や関連事業の準備が着々と進められています。また、私たちの宗門全体で取り組む実践目標であります「貧困の克服に向けて〜Dāna for World Peace〜」子どもたちを育むために「推進期間の2年目に入り、今年度の取り組みが継続されます。私たちの教区におきましても、来る慶讃法要に向けた教区独自のお待ち受け事業の準備や団体参拝への対応、また実践運動

については貧困の克服に向けた具体的な取り組みの研究を進めることと、部落差別をはじめとする人権問題への学びを深めるための人材育成のため、今年度より開催しております「基礎から学ぶ同朋講座」を次年度においても継続いたします。

さて、このたび上程しました財務議決議案9件、法規議案1件の概要について申し述べます。

まず、2017(平成29)年度に発生いたしました「差別はがき投書事件」を契機に、教区全体で部落差別をはじめとする人権問題への学びを実践するため、人権啓発推進僧侶研修会に全組のより多くの方々が参画できるよう、同和教育振興会等より出講を依頼し、継続してブロックでの開催をいたします。また、人権問題に関する学習への対応を見据え、御同朋の社会をめざす運動山口教区委員会では、派遣講師選定並びに養成にかかる企画のための「基礎から学ぶ同朋講座」を今年度より開催し、組重点プロジェクトリーダーをはじめとする多くの受講がありましたが、次年度においては現地学習会

を取り入れるなど、今年度とは異なる学びの方法を、この「講座」の内容を企画するための専門部会において計画しています。

次に、新型コロナウイルス感染拡大への懸念から、組における多くの研修行事が中止となりました。次年度も当面は新型コロナウイルスへの感染リスクが継続することが考えられますことから、コロナ禍においても研修行事が開催され学びの継続が可能となるよう、感染予防対策用品購入のための助成金の交付をさせていただきます。

次に、山口教区賦課基準等検討委員会につきまして、今年度は1回開催し、委員長・副委員長の選出並びに現行の教区賦課基準に関する意見をいただきましたが、より公平な教区賦課基準が設けられるよう、協議を継続いたします。

次に、教区子ども・若者ご縁づくり推進委員会に関連して、宗派が主催で開催しております「スクールナーラダ」が次年度、山口教区を会場として開催いたします。行事そのものの開催

に関する費用は宗派よりすべて拠出するものでありますが、事前の企画並びに準備、広報活動については、教区において対応するものであります。この行事開催によって、青年層を中心とするより多くの方々に参加していただくことで、若い世代の方々の繋がりが生まれることを希望するところであります。

次に、法規議案における「山口教区寺院対策委員会設置規則の廃止に関する区令」案につきまして、同委員会において審議する内容が、後に設置された山口教区寺院振興対策委員会や山口教区賦課基準検討委員会等により専門的に審議を行う体制が整ったことから、標記区令の必要性がなくなったため廃止をご提案させていただくものであります。

最後になりましたが、冒頭で申しあげました「親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要」をお迎えするにあたり、趣意書にございます『親鸞聖人の説き示してくださった浄土真宗の教えに出遇うことがなければ、今の私はあり得なかったという聖人への

感謝と、その教えに出遇えたことの喜びをこめて、聖人のご誕生を祝い、「立教開宗」に感謝する』という法要の意義に基づき、浄土真宗の教えをひろめ、念仏者の生き方の実践を深める願いのもと、山口教区・山口別院におきましても慶讃法要の修行を計画いたしました。新年度に入りましたら早々に区令にもとづき法要委員会を設置し、協議を進めていく所存であります。また、団体参拝につきましては中央法要事務所より山口教区宛に1600名の依頼があり、今後組長会におきまして各組の参拝日、参拝人数を決定していく予定であります。

以上、甚だ簡単ではございますが、明年度の宗務についてご説明申しあげました。議員の皆さまには意のあるところをご賢察いただき、このたびの定期教区会に提出いたしました財務議決議案、法規議案の全議案をご賛同いただきますようお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

以上

2021(令和3)年度 山口教区一般会計歳計予算

自2021(令和3)年4月1日 至2022(令和4)年3月31日

歳入の部 (単位:円)

前年度繰越金 9,320,000

①前年度繰越金 9,320,000

特別会計回付金 20,000

①(特)伝道車購入積立金会計 10,000
②(特)平衡資金会計 10,000

雑収入 862,250

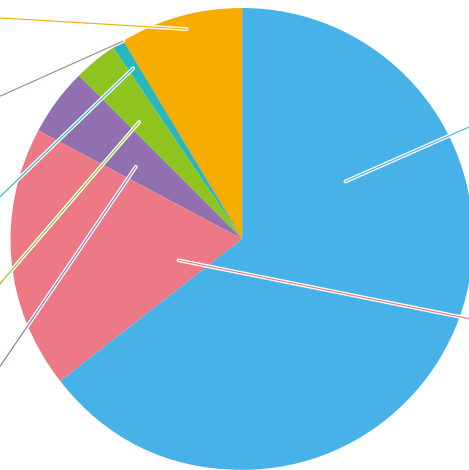
①雑収入 862,250

各種願記冥加金 3,300,000

①各種願記冥加金 3,300,000

参加費収入 5,185,000

①参加費収入 5,185,000



教区賦課金 70,465,750

①普通賦課金 64,273,650
本年度賦課金 64,263,650
過年度賦課金 10,000
②特別賦課金 6,192,100
別院御仏飯料 4,317,100
災害見舞協力金 1,875,000

交付金 19,980,000

①宗派交付金 19,230,000
②その他交付金 750,000

歳入合計 109,133,000

歳出の部 (単位:円)

予備費 733,900

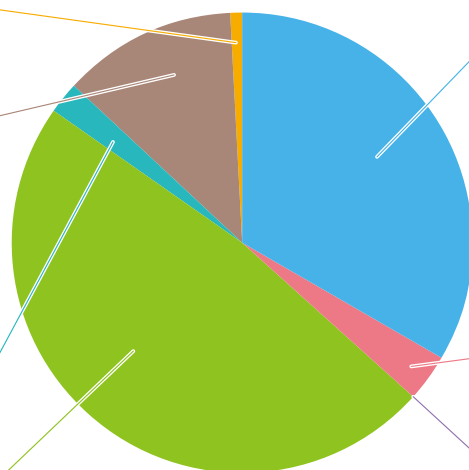
①第一予備費 233,900
②第二予備費 500,000

回付金 13,342,100

①山口別院一般会計回付金 10,067,100
別院御仏飯料回付金 4,317,100
別院運営費回付金 5,500,000
退職積立金回付金 250,000
②(特)寺院災害見舞金会計 1,875,000
③(特)伝道車購入積立金会計 300,000
④(特)平衡資金会計 100,000
⑤(特)子ども・若者こ縁づくり推進費会計 700,000
⑥(特)山口教区法要事務所会計 300,000

完納奨励教化費 2,496,000

①完納奨励教化費 2,496,000



教化推進費 36,560,000

①実践運動推進費 21,860,000
教区実践運動推進費 4,690,000
人権社会活動推進費 770,000
寺院活動支援推進費 1,010,000
広報推進費 5,900,000
門信徒教化推進費 3,150,000
実践運動推進会議費 2,700,000
組織教化費 3,640,000
②組実践運動推進費 14,700,000
組巡回費 100,000
組交付金 14,600,000

会議費 3,510,000

①教区会費 1,420,000
②組長会費 1,240,000
③各種会議費 850,000

宗会議員選挙費 100,000

①宗会議員選挙費 100,000

歳出合計 109,133,000

教務所費 52,391,000

①人件費	45,176,000	②事務費	5,750,000	③諸費	1,465,000
俸給	23,841,000	通信費	2,750,000	慶弔費	400,000
諸手当	4,835,000	出張費	300,000	渉外費	50,000
賞与	9,350,000	備品費	100,000	雑費	315,000
福利費	7,150,000	事務諸費	2,600,000	伝道車関係費	700,000

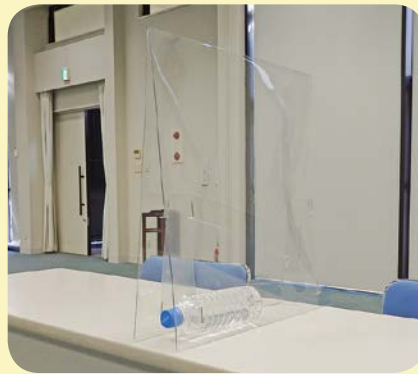
**本願寺山口別院・山口教区教務所における
新型コロナウイルス感染症対策**

2020年から続くコロナ禍の影響はいまだに私たちの生活を脅かし続けています。別院・教務所で講じております対策について紹介いたしますので、各ご寺院でご参考にしていただければと思います。

パーティションの設置

二人がけの長机の中央に飛沫防止用のパーティションを設置しております。使用後には机及びパーティションの消毒を行なっております。

また、各組・各寺院においても活用していただけるよう、貸し出し用の軽量パーティションを40基購入いたしました。ご利用の申し込みは教務所までご連絡ください。



貸し出し用軽量パーティション

非接触型体温測定器の設置

別院の出入り口に非接触型体温測定器「ノンタッチエツカーズ」を設置いたしました。手をかざすだけで体温の測定ができます。計測時間はコマ5秒ほどで、電池・充電の両方に対応しています。両面テープや壁掛け用のネジも付属されており、カメラ三脚にも設置が可能です。警告音を発する計測温度



非接触型体温測定器

が設定でき、かなり大きな音になり続けるのでわかりやすいです。

法要等のオンライン化

別院の常例法座や恒例法要、教区の研修会や会議にオンラインで参加できるようになりました。YouTubeやZOOM等をツールを用いており、許可をいただけたものは別院YouTubeチャンネルでライブ配信しております。「山口別院 YouTube」で検索して、ぜひチャンネル登録と通知許可をお願いいたします。

各ご寺院でとっておられるコロナウイルス対策を教えてください

新型コロナウイルス感染症の影響は止まるところを知らず、ワクチン接種もかなりの期間がかかることが予想されております。

今後もさまざまな対策を続けて行く必要がある中、皆さまのご寺院でとられております対策をお教えいただきたいと思っております。いただきました対策は教区報に掲載し、教区内外で共有をさせていただきます。下記メールアドレスまでお送りください。どうぞよろしく願いたします。

本願寺山口別院・山口教区教務所メールアドレス：betsuin@yamaguchikyoku.jp

就任に際してのご挨拶 (届出順)



桑羽 隆慈

(当選7回)
美祢東組正岸寺住職

先の第319回定期宗会において、永年勤続25年の表彰をいただきました。

思い起こしますと、平成9年7月に教区の皆さまにご推挙を頂き、宗会議員の重責を担うことになり今季で7期目となりました。

今日まで、宗会議長・総局員と宗門の大役を頂きましたが、課題が多く意とする方向へまだ進んでいません。

明後年は親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の大きな節目の年をお迎えします。

しかし現在、本願寺・宗派では歴史上、他の時代に類を見ない程の財政困難な局面に入ってきました。

現代社会は、数多い宗教が乱立し、仏教各派は本来の仏教の教えとは程遠い方向に終始し、大きな誤解が本来の姿のように根付いて、浄土真宗の伝道は極めて難しい時です。

加えて終息の見えぬコロナウイルスの不安は、世界に蔓延し国内も落ち着きを失っています。

御本山本願寺への参拝はできず、境内に人影も消えています。遠く蓮如さまの時代に

「御本寺様は人跡絶えて、参詣の一人一人も見えさせたまわず、さびさびと住みておはします」と。

――本福寺由来記――
既に、法要後何を持って時代を切り開いていくかと難問山積みです。

立教開宗の本義に基づいて、生死の苦悩を救う大悲をお伝えする布教伝道へ、宗門一丸となつていくよう微力を傾注して参りたい決意を新たにしています。



弘中 貴之

(当選3回)
防府組乗円寺住職

『BREAK THROUGH
宗門再生の原点は

「私たち」にあります!!!』

このたび任期満了に伴う宗会議員総選挙におきまして、3回目の当選をさせていただきました。皆様には、引き続き宗会議員として活動させていただく機会を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスのパンデミックから1年、宗門の内外を取り巻く環境は、非常に

厳しい状況下にあります。特に、感染症拡大防止の為、多くの寺院が法要・行事の変更を余儀なくされ、同時に門信徒の皆様も

生活の不安やストレスを抱えるとともに、法要・法座のご参拝

や寺院活動への参画に苦慮されています。また、コロナ禍により過疎地寺院問題はより加速し、寺院の目的を果たすことが難しくなっていくことが考えられます。宗門には、急ぎ積極的

に取り組まなければならぬ難問が、内外に山積しています。そして、このような時代であればこそ、浄土真宗の御法義をあらゆる人々へ、そして次の世代に伝わるにはどのように行動するかが、いよいよ重要になってまいります。

私は、今こそ理念的あるいは総論的な検討を超え、より一層実効性のある具体的対策が切実に問われる段階にきていると考えています。これからも自らを

「責任世代」とし「ひたすら誠実に、そして着実に行動する」

をモットーに、宗門の更なる充実と発展を目指して、力の限りを

を尽し貢献してまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

山口教区僧侶・門徒宗会議員



松原 功人

(当選8回)
大島組正覺寺前住職

『ピンチはチャンス』

コロナ禍によって、ニューノーマルの時代が一気に早まりました。インターネット・ロボット・AI・バーチャル等が社会に浸透し、新たな生活様式と秩序が生まれました。宗門はどう対応するのか？

インターネットは過疎地が息を吹き返す可能性を教えてくれています。今までは過疎地から都市部に移ったご門徒は、中々帰省できないので新住所近くに墓を移すとか近くのお寺に代わるとかが多くありました。それを過疎地域のお寺はやむを得ないことと諦めていました。ところがインターネットを使うと、時間と場所という不利な障壁を

クリアできます。ご法事が時間を費やしてその場所まで行かずとも、何処にいても画面を通してご縁に遇うことができるようになります。遠からず目と耳だけでなく温度や湿度、触感や香りまでもその場と連鎖する、仮想空間と現実空間が融合してまるでその場にいるように感じる時代もくるでしょう。「科学の進歩はしつかり利用すれば良い」という深川和上の言葉が思い出されます。

科学は決して万能ではありません。が、近未来に宗門が伝道教団として活動してゆく時、これらのツールを柔軟に活用することは必須となります。先人の築いてきた伝統の積み重ねを大切にすると共に、新しい伝道法も積極的に取り入れた伝道教団を皆様と一緒に作っていきたくと思っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

称名



山手 卓男

(初当選)
玖珂西組報明寺門徒

令和2年12月に宗会議員の改選が施行されました。皆様のご支援を賜り、初めて門徒宗会議員として貴重な一議席を与えていただきました。身のひきしまる思いであります。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大から一年余り続いておりますが、今なお厳しい状況が続いております。この拡大防止の観念に立つたうえで、寺院の活動を進めていかなければなりません。宗門の活動においては、すでにインターネット等を利用して取り組みが行われており、先の第318回特別宗会におきまして初めてオンライン会議に出席することとなりました。また、本年2月の第319回定期宗会の招集には本山に参

集しました。宗門総合振興計画の推進をはじめ「伝わる伝道」への転換等々真剣な審議が行われました。私は立候補の所信表明のとおり、

◎コロナ禍と収束後を見据えた寺院活動の提案

◎過疎地域対策と寺院活動へのサポート

◎門徒の皆様の声に必ず反映します。

以上を肝に銘じて取り組んでいきますので、どうぞ皆様ご指導いただきますようお願い申し上げます。

スクール・ナーランダ開催に向けて

山口教区子ども・若者ご縁づくり推進委員会委員長 藤岡 真治

平素より、子ども若者ご縁づくりに推進に向け、ご理解とご尽力を賜りますこと感謝申しあげます。推進委員会では、来年2月に開催される「スクール・ナーランダ山口」に向けて、昨年9月に実行委員会を発足し、中央推進室との連携を取りながら、毎月企画会議を重ねております。

あらためまして「スクール・ナーランダ」とは、仏教をはじめ、化学や芸術、哲学など多様な分野の最前線で活躍する講師陣を招き、10代から20代に向けた、新しい学びと体験の場を目指します。異分野の対話が予想を超えた化学反応を起こし、現代を生き抜くための智慧を学ぶ「現代版寺子屋」です。すでに、京都や東京、富山や佐賀などで年齢や性別、信仰を超えたご縁がひろがり好評を得ています。昨年より、運営に携わって

ださるメンバーの募集を開始し、すでに13名の方が「チームナーランダ」に加わってくださいました。

実行委員会では、企画室(弘中貴之室長)を中心に、広報部会(百濟高昌部長) 運営部会(香川大部長) 研修部会(河野悠玄部長)に分かれ、幾度となく会議を重ねております。

広報部会では、SNSやテレビ、



WEB会議のようす

地方紙などで「スクール・ナーランダ山口」の告知や「チームナーランダ」の募集を活発に行っております。運営部会では、有識者会議を開催し、テーマ検討を、研修部会では、「チームナーランダ」として、「スクール・ナーランダ」への理解や関心を深めていただくため、研修や交流を行っております。

5月16日には、イベントの告知やチーム交流を目的とし、プレイベントを開催します。tysテレビ山口(mix)出演の中で「スクール・ナーランダ山口」の告知をしていただいた大來尚順(超勝寺住職)と哲学者小川仁志氏とのクロストークを山口北組正福寺にて開催予定です。

6月には、テーマや日程、講師陣の選定をする予定で、内容も期待以上のものとなることでしょう。参加者同士のデイスカッションや講師陣とのやりとりだけでなく、見学やワークショップなど山

口の特徴を活かした体験型のプログラムを準備して、全国各地からの参加者をお待ちしております。せっかくの山口開催です。県内の若者の参加を期待しています。各寺院から「スクールナーランダ山口」への周知拡散のご協力をお願いいたします。

また現在、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、各会議もなるべくオンラインにて開催しております。感染拡大状況を鑑み、やむを得ずオンラインでの開催も検討しなければなりません。これまで以上に山口教区の皆さまにお力添えを賜りますと幸甚に存じます。



チームナーランダ WEB 研修会のようす

第3回 宗門実践目標達成への学習会

3月3日(水)

宗門全体が一体感をもって推進

する実践目標達成への学習会。今回は「各お寺のエンジンをかけるにはどのように困っているのかを自ら(住職)がしっかり身に入れないければ、動けない」の意見に端を発し、地元ではいったい何に困り、何が求められているのか?そこに寺院・念仏者としてどう寄り添っていくのかを考えることを趣旨に組長・教区委員(組重点プロジェクトリーダー)・サブリーダーの招集で開催されました。

講師 金子 淳子氏(山口県こど



講義のようす

も食堂・子どもの居場所ネット

ワーク代表/金子小児科院長(宇部市)より、いまどきの子育て事情や虐待発生の要因、そして子ども的人格に大きく影響する愛着形成の大切さなど、医師としての分折と食堂を運営する両サイドからお話いただきました。

貧困は決して自分に関係ない問題でなく、すぐ隣にあるものである。

金子氏は「以前は生活に困った家族があると親戚やご近所の支えもあったが、今は期待が持てない。だからなるべく困った方々が声を出しやすい、あるいは困った人を私たちが見つけて近づいていける環境づくりが大切である」として「この環境づくりは、家族や職員・教員・行政など社会的つながりの強い人々が進めていくと頼る側の意思表出が限定的になるので、ちよつとした知り合いやボラ



講師 金子 淳子氏

ンティアなどのアプローチのほう

が促しやすいのでは」と、まさに寺院の距離感が強みであることを語られました。

そして子どもの「居場所づくり」には

- ①衣・食・住が満たされていること(居場所そのものが提供するメニュー、食事、勉強)
- ②「体験」を提供してもらうこと(旅行や遊びや学びなど、やったことのないことが体験できる環境、働いている大人や大学生とのふれあい)
- ③時間をかけてもらうこと(親に限らず、誰かに見守ってもらえていると感じられる環境、他者から

時間をかけてもらうこと)

④トラブルに対応してもらえるところ(体調が悪い時、怪我した時などに適切にケアしてもらえる環境、困りごとへの対応)の4つの要素が大切とお話いただきました。

研修の最後は荻隆宣教区重点プロジェクトサブリーダー(深川ルンルン食堂代表)進行で、コロナに配慮した取り組み(弁当配り等)や、困っている家庭がまだこれほどあったのかという気づき、また実際に食堂を利用する方から私たちへの期待メッセージなど、全体ディスカッションが展開し、課題を共有しました。



ファシリテーター 荻 隆宣氏

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 各ブロック人権啓発推進僧侶研修会 開催報告

第4ブロック

2月10日(水)開催

報告者 大津西組善福寺

福永法和

人権啓発推進「第4ブロック」僧侶研修会を長門市油谷ラポールゆや(油谷町文化会館)において、参加寺院42カ寺、47名の参加で行いました。ご講師は、兵庫教区北摂組正行寺・同和教育振興会の山内理史氏に講演していただきました。緊急事態宣言がでていた中、研修会でもありましたので、会場のプロジェクターを使いご講師とオンライン(ZOOM)での研修会になりました。

「み教えと差別の現実」〜經典にみる差別語を考える〜という講題で、真宗教団の歴史の中で真俗二諦を使い差別がおこなわれて



第4ブロック研修会

いた現実。經典の「梅陀羅」表現にどのように向き合い、親鸞聖人がどのように差別表現を理解していたのか。女人往生や根欠の問題などお話ししていただきました。

また、コロナウイルス対策として、密にならないように客席500席の大ホールを使い、消毒、換気など感染対策を徹底しました。

班別の話し合いは控えました。が、全大会で他組との意見交換や情報交換が行われ、問題意識の共有ができ、ブロック研修ならではの研修会になりました。

皆様のおかげにより無事に開催することができました。ご協力ありがとうございました。

第5ブロック

3月1日(月)開催

報告者 邦西組善照寺

百濟高昌

第5ブロックではホストアカウントを山口別院に置き、オンライン(ZOOM)で令和2年度の人権啓発推進僧侶研修会を開催しました。

組ごとに取りまとめたメールアドレスに参加入室用のURLを送信し、各寺の端末で研修会に参加するという運びをとり、52人の多くのご参加いただきました。

ご講師は大阪教区瑞松寺の野村



第5ブロック研修会

康治氏に「コロナ禍における人権への学び(ハンセン病問題を通じて)」という講題を頂き、同じくオンラインでご登壇していただきました。

正しい情報の収集と理解、感染症に対する僧侶として慎重な言説を心がけることの大切さを学ぶ御縁となりました。

本研修にご協力くださいました本願寺山口別院の皆様、各組役員皆様、ご心配を頂きました皆様に改めて深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

山口教区同朋運動研修会

2月15日(月)

昨年から続くコロナ禍において「社会」と「世間」は別々の概念で、これまでの日常の営みにも大きな変化を強いられるなかで、ウイルスに感染された方や、そのご家族など関係の方に対するいじめや偏見や差別さらには自粛警察といわれるような個人に対する攻撃が大きな問題となっています。そこで、今年度の山口教区同朋運動研修会では、九州工業大学名誉教授 佐藤直樹氏より「同調圧力、ニッポンの正体！」の内容で、このような差別や事例が起こった原因についてお話をお聞きすることができました。研修会当日の時点で首都圏や関西地方などにまだ緊急事態宣言がなされており、オンライン形式での開催でありました。

その中で、私たちが当たり前を理解している「世間」という概念が海外には存在しておらず、また

「社会」と「世間」は別々の概念であること、そしてこの日本特有の「世間」に縛られていることが、コロナ禍における差別に限らずあらゆる差別につながっていることを感じさせられました。山口教区では、「部落差別をはじめとする人権への学びを深める」という目標を立て、これまで僧侶やご門徒の方を対象に学びの場を設けてきました。その中で、これまでは差別の現状などを中心に学んできましたが、講演をお聞きし、ただ、差別の事例だけを学ぶだけではなく、私自身を含め「世間」というとらわれから解放されていく取り組みが私たちに求められていることを感じたと同時に、コロナ禍における差別を私たちが自身の問題として学ばせていただく機会となりました。

第2回 門徒総代会研修会

1月27日(水)

この度の研修会は、例年開催していただきます門徒責任役員・総代一泊懇談研修会が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止となったことを受け、半日の日程での研修会を開催いたしました。

「宗教離れ」といわれる昨今、若い世代へおみのりを伝え、次世代にご縁をつないでいくことは全寺院で取り組んでいかねばならない課題であり、門徒総代会としても研修を行おうと「次世代へのご縁づくり」と題し、69名(22組46ヶ寺)の参加をいただきました。

講師には子ども若者ご縁づくり推進室 室長を務められました弘中貴之氏(防府組乗円寺)にご出講いただき、宗門でのご縁づくり活動に取り組むようになったきっかけや、その理念を詳しくお話しいただきました。年齢も経験も異なる方たちが同じ堂内に集



講師 弘中 貴之 氏

福祉車輛贈呈式

2月18日(木)

平成5年より毎年、皆さまにご協力をいただいた福祉募金、仏婦連盟ダーナ献金を基に山口県内の社会福祉協議会等に福祉車輛、軽自動車を贈呈しております。

今回は山陽小野田市社会福祉協議会、長門市にあります高齢者認知症グループホームわかば苑へお贈りし、延べ59台の車輛を各社会福祉協議会及び福祉施設にて活用していただくこととなりました。

今年度も皆さまに多大なご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

贈呈式には中村祐順教務所長、「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会 寺院活動支援部 岡 智徳部長にご出席をいただき、浄土真宗本願寺派及び寺院活動支援部の取り組みを含めてご挨拶をいただきました。

福祉募金はこの車輛贈呈の他、

福祉施設へのカレンダーの贈呈や、教区内布教使の方々にご依頼をしている福祉施設への交通費に充てられています。

またダーナ献金は、宗派ダーナ献金やユニセフ、各地で発生している災害への義援金などへの協力の他、福祉施設への車椅子の贈呈などにも役立てられています。



集合写真

福祉募金進納者一覧(敬称略)

- ・岩国組 常善寺／善福寺 宗清寺／養尊寺 本能寺
- ・美和組 正覚寺
- ・柳井組 明照寺／安立寺
- ・岩国北組 願行寺／善教寺
- ・大島組 浄蓮寺
- ・熊毛中組 真光寺
- ・熊毛組 真福寺
- ・下松組 浄願寺／浄蓮寺
- ・周南組 徳心寺／最勝寺
- ・妙誓寺
- ・超勝寺／円通寺
- ・蓮光寺／信光寺
- ・眞證寺
- ・明栄寺
- ・教念寺
- ・西福寺／願生寺
- ・徳号寺
- ・宇部北組／正恩寺
- ・明専寺／萬福寺
- ・明林寺
- ・美祢西組 明光寺／三千坊
- ・美祢東組 浄国寺／端坊
- ・萩組 永照寺
- ・阿武組 阿武組／正樂寺
- ・須佐組 西法寺／光清寺 光讚寺／西秀寺 教専寺／法隆寺 玉林寺
- ・大津東組 大津東組／西福寺 佛言寺
- ・大津西組 龍雲寺／善福寺 念西寺／妙久寺
- ・邦西組 善照寺
- ・豊田組 正念寺／明教寺
- ・小月組 西光寺
- ・豊浦組 立善寺
- ・豊浦組 薬光寺／妙光寺
- ・下関組 下関組／妙蓮寺
- ・豊浦西組 報恩寺
- ・山口教区寺族婦人会連盟
- ・岩国組 常善寺
- ・岩国北組 善教寺／願行寺
- ・熊毛組 西福寺
- ・下松組 勝賢寺
- ・山口南組 勝賢寺仏教壮年会 妙蓮寺／諧光寺 誓安寺仏教婦人会
- ・山口北組 教證寺仏教婦人会 正法寺本願寺新報 購読者一同
- ・宇部小野田組 眞證寺／圓龍寺 宇部小野田組 下道治元
- ・厚狭西組 願生寺
- ・大津東組 大津東組
- ・豊浦組 妙光寺

災害支援金進納者一覧(敬称略)

本願寺山口別院 『永代経法要』

(教区全門徒物故者追悼法要)

期日 6月8日(火)・9日(水)・10日(木) 午後1時30分から

講師 三宮享信氏 (本願寺派布教使・滋賀教区正源寺)



別院 YouTube チャンネルにて当日のご法要をオンライン配信いたします。

※この度は午後(逮夜)のみのお勤めです。お斎の接待はございません。

組別参拝日

● 8日

岩国組、美和組、
玖珂西組、熊毛組、
厚狭西組、宇部北組、
美祢西組、萩組、
阿武組、下関組、
豊浦西組

● 9日

柳井組、岩国北組、
防府組、山口北組、
宇部小野田組、
美祢東組、須佐組、
大津東組、邦西組、
豊田組、小月組

● 10日

大島組、熊毛中組、
熊南組、熊濃組、
下松組、周南組、
山口南組、華松組、
大津西組、白滝組、
豊浦組

2021(令和3)年度 山口教区得度講習会・得度考査期日

得度講習会

第1回	2021(令和3)年	5月8日(土)～9日(日)
第2回	2021(令和3)年	8月26日(木)～27日(金)
第3回	2022(令和4)年	2月12日(土)～13日(日)

得度考査

第1回	2021(令和3)年	5月10日(月)
第2回	2021(令和3)年	5月16日(日)
第3回	2021(令和3)年	8月28日(土)
第4回	2022(令和4)年	2月14日(月)
第5回	2022(令和4)年	2月20日(日)

それぞれの申込書類につきましては教区教務所までご連絡ください。詳細日程及び持参物等につきましては、事前に全か寺にお送りをしております開催要項、また申込書類並びに宗報に記載がございますのでご確認ください。

なお、申込締切日は開催日の40日前までに宗派必着となりますので、期日よりお早めにお申し込みください。締切日を過ぎますと書類を受付できません。締切日の日付は事前にお送りしております開催要項をご確認ください。

別院・教区行事

Calendar of events for April, May, and June, listing dates, event names, and locations like '山口中央幼稚園' and '山口別院'.

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2021.4.1～2021.7.31

Table of telephone service staff with columns for '期日' (Date), '氏名' (Name), and '氏名' (Name).

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します 令和2年12月～令和3年2月 敬称略

- List of names and dates for the memorial service, including 萩組 明安寺, 熊南組 円覚寺, etc.

教区報No.215を覚えていますか？うさぎのなむちゃんは今気にお寺で暮らしています。今年のは降誕会は中島昭念先生になります。皆さんがお元気な顔でまた別院にお参りできましたら嬉しいですね！

本願寺山口別院・山口教区教務所 千七五四一〇〇三三 山口県山口市小郡花園町三番七号 TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二